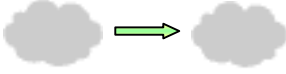

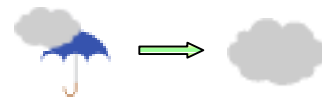

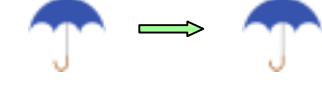





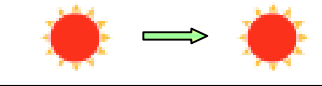




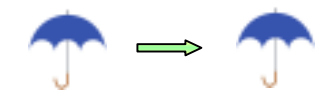









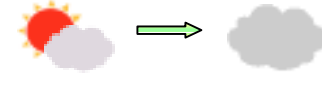
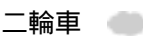
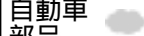







## 【産業動向概要】

<b>産業全体</b> 	<p>08年1月を中心とする県内経済の動向は、大型小売店販売額や新設住宅着工が前年割れとなり、公共工事に回復感があるものの、企業の設備投資は原材料価格の高騰などによる収益圧迫から増勢が鈍化、加えて輸出も米国向けの減少などから前年割れとなっている。このように、県内経済は、緩やかな回復基調にはあるが、大幅に減速していると見られる。</p>
--	--






























<b>観光・旅館業</b>	 	<p>年末年始の伊豆地区の宿泊客数は、全体としては昨年並みか、地域により多少増加となった模様で、概ね堅調に推移。河津桜まつりの入込み客数は約120万人で期間全体の集客は順調。ただし地域全体への経済効果拡大には課題が残る。</p>
<b>紙類</b>	  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> <span>家庭紙 </span> <span>板紙 </span> </div>	<p>古紙の国内価格はさらに上昇、家庭紙や段ボールの原料となる古紙価格も前年比で大幅な値上げとなっている。家庭紙（衛生用紙）全体の小売価格は上昇基調も、再生紙トイレトーパーの価格上昇はまだ不十分で、メーカーへの効果は限定的。</p>
<b>水産業</b>	 	<p>07年11月～08年1月の静岡県主要漁港の水揚量は、漁獲制限や原油高の影響でマグロは大幅に減少、カツオは太平洋東部の漁獲が回復し若干増加したが、全体としては前年比マイナス。しかし、水揚高は魚価の大幅な上昇に伴い増加。</p>
<b>一般機械（主要）</b>	  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> <span>金属工作機械 </span> <span>金型 </span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small; margin-top: 5px;"> <span>パルプ及び製紙機械、 プラスチック加工機械 </span> </div>	<p>金属工作機械は2桁成長が継続するが、前期比ではマイナスとなり、ピークアウトを懸念する声も。金型は再び前年比マイナスに転じ、単価も下落している。パルプ及び製紙機械、プラスチック加工機械は3期ぶりにマイナスに転じたが、07年累計ではプラスを確保。</p>
<b>木材</b>	 	<p>11月～1月の県内新設住宅着工戸数は大幅な減少が継続。製材品県内生産量は前年比マイナスの状態が継続。国産製材用素材は、コスト上昇分を価格に転嫁する動きが見られるが、北米材の大量輸入による需給の緩みが懸念されている。</p>
<b>缶詰</b>	  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> <span>水産缶詰 </span> <span>農畜産缶 </span> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small; margin-top: 5px;"> <span>飲料缶類 </span> </div>	<p>ツナ缶は、価格が高騰しているマグロから割安なカツオに原料をシフトし、生産量を維持。野菜缶では、エタノール向けの需要と投機資金流入によりとうもろこし価格が上昇したため生産量は減少。飲料缶類ではスポーツドリンクが堅調だが、全体としては微減。</p>
<b>楽器</b>	  <div style="display: flex; justify-content: space-around; font-size: small;"> <span>ピアノ </span> <span>電子楽器類 </span> </div>	<p>主力のピアノは、生産はやや足踏み状態、販売は引き続き堅調に推移。電子楽器類は電気・電子ピアノは前年増、電子キーボードは前年減、電子オルガンは前年減と三者三様。</p>

輸送用機器			<p>10月～12月の遠州地域の二輪車生産台数は、国内向けが排ガス規制による車両価格の上昇などで減少。主力の輸出向けも米国のサブプライム問題の影響で減少した。県内の自動車部品生産金額は新興国向けの自動車輸出が好調なため前年比プラスで推移。しかし依然として原材料高などが利益を圧迫している。</p>
	 二輪車	 自動車部品	

 明　　る　　い	 やや明るい	 停　　滞	 やや不振	 不　　振
--	--	--	---	---

## 《産業別天気マークの推移》

 明るい 
  やや明るい 
  停滞 
  やや不振 
  不振

調査対象時期 (公表時期)	06/1 (06/3)	06/4 (06/6)	06/7 (06/9)	06/10 (06/12)	07/1 (07/3)	07/4 (07/6)	07/7 (07/9)	07/10 (07/12)	08/1 (08/3)	
概況 										
観光・旅館業 										
紙類 										
水産 										
一般機械(主要) 										
木材 										
缶詰 										
楽器 										
輸送用機器 